## 研究開発における



# KPI(重要業績評価指標)の設定・活用のポイント

- ◆日時:【オンライン受講】2025年11月28日(金) 13:00~16:00 【アーカイブ受講】2025年12月2日(火)~12月9日(火)
- ◆形式:ZoomによるWEB配信
- ◆聴講料:1名につき44,000円(税込、資料付)
- ※会員登録(無料)をしていただいた方には下記の割引・特典を適用します。
  - ・1名でお申込みされた場合、1名につき38,500円(税込)
  - ・2名同時でお申し込みされた場合、2人目は無料(2名で44,000円(税込))

HPはこちらから ⇒ https://www.rdsc.co.jp/seminar/2511116

### セミナーお申込みFAX

03 - 5857 - 4812

※お申込み確認後は弊社よりご連絡いたします。

### [講師] (株)ユニバーサル・ワイ・ネット 代表取締役 井口 嘉則 氏

#### [受講対象]

- ・R&D部門の方で、プロジェクトの目標達成度や
  - 課題を明確にしたいと思っている方
- ・R&D部門の方で、プロジェクトの進捗管理に疑問や悩みを抱えている方
- ・メーカーの方で、KPI(重要業績評価指標)について学びたい方

#### [講座のポイント]

近年、KPI(重要業績評価指標)の導入が進んでいますが、KPI把握が単なる膨大なデータ収集やモニタリング活動になってしまっているケースがまま見受けられます。また、情報を収集する現場の負担も重いことから、社内からKPIの把握・運用に疑問を呈する声も聞こえてきます。

本来RPIは、各部門のパフォーマンスアップや事業部ひいては会社全体の経営成績の向上に繋げられるものです。例えば、R&D部門はどれだけ新技術の開発を行わなければならないのか、CO2やゴミはどれだけ減らさなければならないのか等、各部門で求められることを指標・目標として設定して進捗管理することが求められています。短期的にみると、それぞれ個別に対応することもできなくはありませんが、中長期的にみると、部門として、会社全体として整合性を取って運用していく必要があります。

本講座では、様々な業界、部門でのKPI設定例とその成果例をご紹介しながら、自社にどのように導入したらいいか、経験豊富なコンサルタントがR&D部門向けの演習も取り入れながら具体的に解説します。

#### [プログラム]

- 1. はじめに
- 1-1 KPIについての疑問や懸念
- 1-2 KPI設定・運用の悪い例と良い例
- 1-3 KPIの導入・活用レベル

- 2. 重要業績評価指標(KPI)とは
- 2-1 成果指標とプロセス指標
- 2-2 目標達成の方程式を明らかにする
- 2-3 ブレークダウンの考え方
- 2-4 KPI例
- 2-5 主要業界別KPI例
- 2-6 戦略課題のKPIとオペレーション課題のKPI
- 2-7 他の手法(MBO、OKR等)との違い
- 3. R&D部門でのKPI設定方法
- 3-1 R&D部門・業務プロセスへの導入
  - 3-1-1 R&D部門のKPI事例とポイント
  - 3-1-2 プロセスの分析
  - 3-1-3 成果目標設定
  - 3-1-4 プロセス目標設定
  - 3-1-5 目標と方策のブレークダウン〈演習〉
- 3-2 代表的な目標設定方法
- 3-3 評価可能な目標設定
- 4. KPI管理の行い方
- 4-1 時系列:中期、年度、半期、四半期
- 4-2 中期経営計画の進捗管理
- 4-3 KPIと活動計画・計数計画の関係
- 4-4 評価指標
- 4-5 目標管理(MBO)との整合の取り方
- 5. まとめ
- ~目標達成のためによりよいKPIの活用を~

【質疑応答】

※職場や自宅のノートPCでオンライン会議アプリZoomを使って受講できます。受講方法などは申込後にご連絡いたします。

▲ ┗ニー┴ _ の立ま中で プッノーー	『研究開発KPI』セミナー申込書 ※ご希望の受講形式どちらかにチェックを入れて下さい<■オンライン ■アーカイブ>	
会社・大学  ・大学  ・大学  ・大学		
<b>住 所</b> <sup>〒</sup>	連絡をい	
でしまして受講券、請求書などをおうます。  FAX  たしまして受講券、請求書などをおうます。 セミナーお申込み後のキャンセル		
お名前 所属・役職 EーMail にお受けしておりませんので、ご都合席できなくなった場合は代理の方が	合により出	
① ださい。	<u>- шлі (</u>	
② お申込み・振込に関する詳細はHPをこ  ⇒ https://www.rdsc.co.jp/pages/e		
会員登録(無料) ※案内方法を選択してください。複数選択可。 □Eメール □ 郵送 □ML 郵送 □ ML → https://www.rdsc.co.jp/pages/p		



#### 株式会社R&D支援センター

〒135-0016 東京都江東区東陽3-23-24 VORT東陽町ビル7階 TEL)03-5857-4811 FAX)03-5857-4812 URL)https://www.rdsc.co.jp/